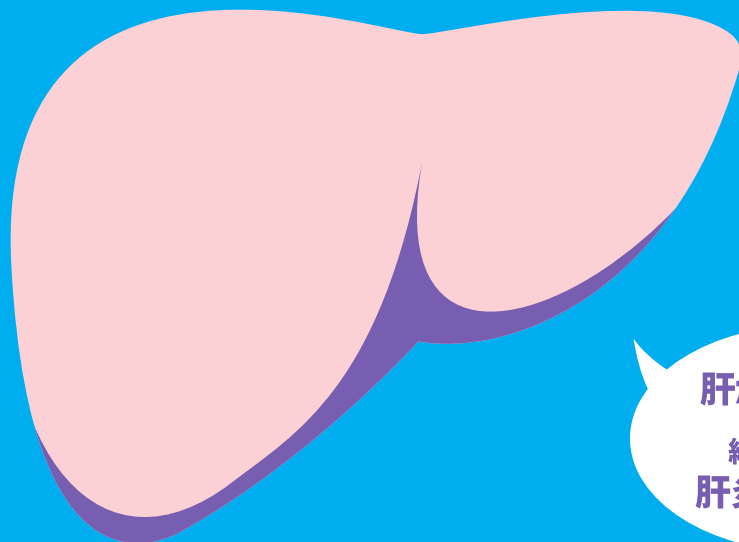


ウイルスが体内にいるのか、いないのか、
知らないままでいいですか？



肝がんの原因の
約70%は
肝炎ウイルスです

一生に一度は
肝炎ウイルス検査で

がん予防

希望すれば、会社の健診と一緒に受けられる場合があります。検査当日することは、いつもと同じ血液採取です。

C型肝炎ウイルスは、
飲み薬で排除できます。

効果は **95%** 以上



仕事を休む必要はありません。

最短2か月でC型肝炎ウイルスを排除できます。
副作用はほとんどありません。B型肝炎ウイルス
も飲み薬でコントロール可能です。

✓ **この項目をチェック！**

過去の会社の健診ですでに肝炎ウイルス検査をして
いることもあります。結果表をお持ちの方は右の
項目をご確認ください。(+)は肝炎ウイルス陽性です。

HBs抗原 (+) -

HCV抗体 (+) -



厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業

「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究班」



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

- HBs抗原 (+) :- B型肝炎ウイルスに感染している
- HCV抗体 (+) :- C型肝炎ウイルスに感染したことがある

どちらか陽性 (+) なら

肝臓専門医がいる病院を検索

肝炎医療ナビゲーションシステム「肝ナビ」で
肝臓病の専門医療
機関を検索できます。



まず、精密検査で肝臓の現在の状況を調べましょう。

□ ウイルス量検査 (採血自体は1~2分)

血液中の肝炎ウイルス量や
型を調べます。



※初回精密検査は費用助成があります。各自治体にご相談下さい。

□ 超音波検査 (検査時間：約20分)

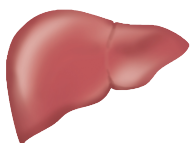
超音波で肝臓の状態を
調べます。



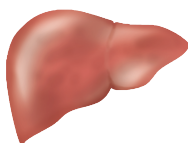
肝機能の数値が基準内でも、肝炎が進行してるかもしれません。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、肝炎が進行していても自覚症状がないことが珍しくありません。
また、高齢になると病状の進行が早くなります。

肝炎ウイルスから
発症する病気



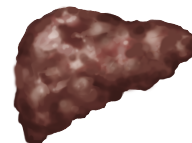
健康な肝臓



慢性肝炎



肝硬変



肝がん

場合によっては、慢性肝炎から突然肝がんを発症することもあります。

- HBs抗原+ (-) : B型肝炎ウイルスに感染していない
- HCV抗体+ (-) : C型肝炎ウイルスに感染したことがない

どちらも陰性 (-) なら

今後、肝炎ウイルス検査を受ける必要はありません。

ご希望の方には陰性証明カードを差し上げます。
診察を受ける際にこれを提示すれば、検査の重複を避けられます。

肝炎ウイルス検査の結果は、**陰性**です。



年 月 日 確認済

HBs抗原 (+) HCV抗体 (+)

氏名

施設名

確認者名

病院・歯科医院で診察や検査を受ける際は、このカードをお見せください。

(表)

今の日常生活で
感染することはまずないので、
肝炎ウイルス検査は必要ありません。

感染についてのご相談は
肝疾患診療連携拠点病院
相談センターへ



肝炎検査・治療サポート情報は
肝炎情報センター

検索

厚生労働省研究費補助金「肝炎ウイルス感染予防・治療支援事業」の一環として実施された研究

(裏)



カードについてのお問い合わせは
健診医機関
またはこちらまで